

風のスタジオ情報

黒猫舎第15回公演
子どもと楽しむ宮澤賢治童話

イーハトーヴからやってきた3つのお話
★谷 ★ありとときのこ★どんぐりと山猫

【構成・演出】菅原のみ子
【出演】金野千代子 白澤桂 菅原のみ子 杉本聡美
高橋佳波 沼田永和 ★子猫軍団
【日時】7月27日(土)①15:00開演
28日(日)②11:00開演
③14:00開演

※開場は開演の30分前
※上演時間は60分

【場所】風のスタジオ
【入場料】小学生以上 前売1,000円(当日1,500円)
【プレイガイド】風のスタジオ、もりおか町家物語館、カワトク
【お問合せ】TEL 090-2978-0791(菅原)



劇団「Zの風」公演
「楽屋」～流れ去るものはやがてなつかしき～

【作】清水邦夫
【演出】高橋瑛子
【出演】菅原ひろ子 菅原のみ子 柴田いち子
沼田永和
【日時】8月4日(日)11:00開演(10:30開場)
14:00開演(13:30開場)
【場所】風のスタジオ
【入場料】前売:1,000円(当日1,500円)
【プレイガイド】風のスタジオ、もりおか町家物語館、カワトク
【チケット予約フォーム】



【お問合せ】 TEL 090-5357-7293(渡部)
090-2978-0791(菅原)

発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】
〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7盛岡南大通ビル3階
TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146
※土日及び祝日・年末年始休業
E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp

【肴町事務所・風のスタジオ】
〒020-0878 盛岡市肴町4-20永卯ビル3階
TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp
URL https://kaze.iwate-arts.jp
<窓口営業時間>月～金9:30～17:30
<施設利用可能時間>9:30～21:30
※土日及び祝日・年末年始休業

【もりおか町家物語館】
〒020-0827 盛岡市鉾屋町10-8
TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp
URL https://machiya.iwate-arts.jp
<開館時間>9:00～19:00(最終入場18:30)
※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで
<大正蔵1階ショップ&カフェ営業時間>10:00～17:00
<休館日>毎月第4火曜(祝日の場合はその翌日)
年末年始12/29～1/3
<入館料>無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

【もりおか啄木・賢治青春館】
〒020-0871 盛岡市中ノ橋通一丁目1-25
TEL(019)604-8900
E-mail seishunkan@iwate-arts.jp
URL https://seishunkan.jp
<開館時間>10:00～18:00(最終入場17:30)
<2階展示ホール>10:00～17:30(最終入場17:00)
<喫茶コーナー>10:00～17:30(ラストオーダー17:00)
<ミュージアムショップ>10:00～17:30
<休館日>毎月第2火曜(祝日の場合はその翌日)
年末年始12/29～1/3
<入館料>無料

本部 HP 風のスタジオ HP もりおか啄木・賢治青春館 HP



もりおか町家物語館 HP
大正蔵1階「時空の商店街」SHOP&CAFE インスタグラム



7

もりおか町家・風の通信



＜もりおか町家物語館＞

今年も「あさ顔プロジェクト」

を実施しています。

盛岡町家が並ぶ旧街道沿いに

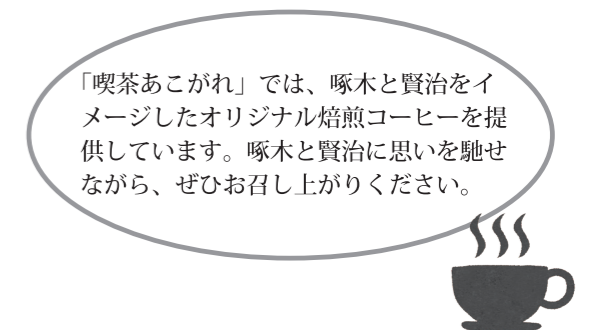
あさ顔が咲いています。

※写真は昨年のものです。

★7月9日(火)が休館日です★

第2回企画展「啄木・賢治と歩く盛岡」

【日時】6月21日(金)～9月1日(日)
10:00～17:30(最終入場17:00)
【場所】2階・展示ホール
【内容】夏の観光客と市民を対象に「啄木と明治の盛岡」と「賢治と盛岡」の二つの視点で盛岡の街を紹介する企画展。
【入場料】無料



令和6年度 伝統文化子供教室

募集中!

【日時】7月30日(火)～1月11日(土)
各教室5回ずつ
※時間は各教室による
【場所】盛岡市中央公民館、風のスタジオ
【分野】江戸糸あやつり人形、将棋、郷土料理、日本画、和太鼓
【参加料】無料 ※保険加入料800円(要申込)
【問合せ】いわてアートサポートセンター
TEL019-656-8145

詳細はいわてアートサポートセンター HP をご確認ください。

申込フォーム↓ 詳細HP↓



★7月23日(火)が休館日です★

【盛岡市所蔵美術品展】

「海外への憧憬」

盛岡市所蔵の美術品の中から、海外への憧憬をテーマに集めた作品を展示します。ぜひご覧ください。

<会期> **7/6(土)～8/25(日)**
9:00～19:00(最終入場 18:30)

<会場> **大正蔵1階 展示コーナー**



朝市へ(パキスタン)
(海野経)



サラマンカの教会
(金子千恵子)



グラナダ郊外
(里見勝蔵)



ジャズ・火の踊り
(橋本花)



パリの裏街にて
(橋本花)

町家事業 REPORT

◆浜藤の酒蔵ブックマーケット 2024—summer—

6月23日(日)に、当館の浜藤ホールにてブックマーケットを開催しました。今回は「温故知新」をテーマに、26店舗が集結。様々な種類の本や読書グッズ、ZINEが集まり、ご来場の方々も出店者との会話を弾ませながらお買い物を楽しんでいるようでした。また特別イベントとして 3.11 絵本プロジェクトによる読み聞かせ会や、灯ろうづくりなども開催。当日は、強風&小雨という天候で全て室内での開催となりましたが、多くの方にご来場誠にありがとうございました。

◆盛岡市所蔵美術品展「色鳥々～イロトリドリ～」

4月6日～6月23日に、盛岡市所蔵美術品の中から、色鮮やかな鳥たちが描かれた作品7点を展示しました。会期中の5月10日～16日は愛鳥週間でした。親しみやすい鳥の絵を飾り、子どもから大人まで興味をもってご覧いただくことができました。今後も、より多くの方々に盛岡市所蔵美術品をご覧いただけるように企画してまいります。ぜひご期待ください。

町家のお化け屋敷 2024

日時：7月20日(土)～8月20日(火)
10:00～17:00(最終入場 16:30)
※8月14日(水)のみ
10:00～18:30(最終入場 18:00)
場所：もりおか町家物語館 浜藤ホール
料金：一般 800円、小・中・高生 400円
未就学児無料

<盛岡の怖い話～夜の学校～>

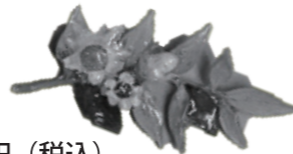
日時：会期中毎週水曜日 14:00～
場所：もりおか町家物語館 大正蔵2階
料金：無料 ※申込不要



「大正蔵1階 SHOP & CAFE」
<オススメ商品のご案内>

今月ご紹介するのは、サンフラワー『ボタニカルアクセサリー』
本物の植物をレジンでコーティングしてひとつひとつ丁寧に作られています。自然の恵みを生かしたボタニカルアクセサリー。自分へのプレゼント、大切な方への贈り物にいかがでしょうか。ピアスやブローチ等取り揃えてお待ちしております。

ルスカスト
イクソディアのブローチ
4,840円(税込)



その他、ショップでは盛岡の工芸品や地酒、銘菓など、賑わいに溢れた品揃えで皆様のお越しをお待ちしております。

営業時間：10:00～17:00

コミュニティスペース DOMA
展示情報

和竿士 石澤弘個展

わさおけばり
石澤和竿毛鉤工房の和竿士。
盛岡竿、盛岡毛鉤を展示します。

日時：7月26日(金)～8月8日(木)
9:00～19:00(最終入場 18:30)

会場：もりおか町家物語館 母屋1階
(※旧カフェ DOMA)

※こちらで作品を展示することができます。
詳しくは当館までお問合せください。

鉈屋町界隈
情報



今年も「あさ顔プロジェクト」の季節です♪
～旧街道に彩りと涼やかさを～

盛岡町家が並ぶ旧街道沿いの街並み景観づくりの取組として、町家や商店の軒先に、あさ顔を咲かせる「あさ顔プロジェクト」を今年も実施します。歴史風情残る街並みに、花とグリーンのカーテンが彩りと潤いとともな涼しさを演出します。散策や車の車窓からも鉈屋町界隈の美しいまち並みをぜひ楽しんでください。

地域住民の皆さんが大切に育てる「あさ顔」は、お盆前後に見頃を迎えます。

プロジェクトは9月中頃まで実施予定です。

【お問合せ先】
NPO 法人盛岡まち並み塾 事務局
〒020-0827 盛岡市鉈屋町 3-15
「大慈清水御休み処」内
※大慈清水のすぐ近くです♪

TEL 019-656-1603
営業時間 10:00～16:00(水曜日定休)

問合せ先 HP→



リレーコラム No.91

「2024 過去最長、最大、最多のお化け屋敷」

今年のお化け屋敷には、とにかくたくさんお化けさんたちに集まってもらいます。通路も空間も過去最長、最大になっています。お友達と、恋人と、家族の皆さんと怖くて楽しい夏のステキな思い出を作ってくださいと思います。

昨年のお化け屋敷が終わってから、盛岡の歴史を研鑽し、探索を始めました。そのタイミングで、仙北町にかつて処刑場があったという話を聞きました。江戸時代から明治4年まで、重罪人が盛岡市内の町々を引回され、小鷹刑場で磔(はりつけ)となり、斬首されたというのです。知る人ぞ知る盛岡の歴史のようでしたが、私はそれまで、そんなテレビの時代劇で見るような罪人の引き回しや処刑場が、この盛岡にあったなんて知りませんでした。

学校の勉強で、江戸・東京や中央ばかりの歴史を学んで来ました。ここ盛岡にも江戸、明治という時代はもちろんのこと、ずっと盛岡という大地、町にも1000年、2000年の歴史、日本史は存続していたのだと当たり前のことに気づかされました。

それから、盛岡市の歴史や、盛岡の町ごとの歴史書を読み漁りました。すると、盛岡にも数知れぬ悲哀、悲劇の数々のあったことがわかりました。それは、お化けとしてこの盛岡の町々に、人目につかぬ場所と時間に存在しているであろう確信に至りました。

そしてこの度、いよいよこの夏、正々堂々と町家のお化け屋敷に、正真正銘のお化けとして集まって頂くことに致しました。襲ったり噛みついたり等はないと、お化けさんたちと固く約束をしておりますので、どうぞ会いに来てください。

お化け屋敷企画制作 ナカムラユウコウ